

## 事例② はたまち食堂の取り組み

はたまち食堂は、社会福祉法人齊信会が運営する地域食堂で、障害者支援施設畑町ガーデン（花見川区畑町）の施設内で行われています。

地域住民の障害者への理解を促進したいという思いがあり、どのような地域貢献活動ができるか検討していた畑町ガーデンが地域のつなぎ役に相談し、地域住民と障害のある人とが利用者として交流することを期待し、地域食堂を立ち上げることにしました。

月に一度の特別な場での食事があまりにも楽しく、帰りがらない子どももいます。障害の有無にかかわらず、子どもたちは楽しそうに交流しています。今では、子どもだけでなく、保護者同士にも交流が生まれ、育児の悩みなどを共有できる地域交流の場にもなってきました。



12月はクリスマスメニュー！  
ガトーショコラをホイップクリームなどで飾り、ツリーを作りました

### 地域の皆さんの支えで運営しています



### 運営する方にお聞きしました

齊信会 今井さん

参加費から全ての食材を賄うには限界があるため、地域の方からの食材提供やフードバンクに助けられています。

食堂の開催を楽しみにしてくれている子どもたちの顔や、手伝うよ！と調理や配膳に参加して下さる地域の方、食事をされている方の笑顔を見ると、とてもうれしくなります。



## 事例③ ふれあい虹の家の取り組み

ふれあい虹の家は、緑区の大木戸台団地にある地域交流の場です。地域住民が集う子ども会などのイベント会場、一人暮らしや高齢者の食事会などを行う交流の場として利用されています。

周辺に住む住民から「実家が空き家になっており、地域のために活用できないか」という相談があり、地域のつなぎ役が地域の支え合い活動団体の大木戸台シニア支援の会を紹介しました。大木戸台シニア支援の会からも「地域の方々の居場所づくりをしていきたい」という声が上がリ、ふれあい虹の家が生まれました。

### 地域の皆さんの支えで運営しています



地域の方がお茶を飲みながらおしゃべりできる場になりました



### 皆さんも支え合い活動を始めませんか？

地域に密着し、さまざまな情報を収集している地域のつなぎ役は、地域活動に対する確かな支援ができます。活動を立ち上げるときや活動のサポートが必要なときは、ぜひ、ご相談ください。

地域活動をどう立ち上げればいいのか？

費用の助成制度やほかの団体の活動状況などを紹介します。

活動を手伝ってくれる人がほしい。

地域の団体や住民などを紹介します。

相談先

区	名称	電話番号	FAX番号
中央	市社会福祉協議会区事務所	221-2177	221-6077
	煌徳会（こうとくかい）	070-3105-8246	243-0860
花見川	市社会福祉協議会区事務所	275-6438	299-1274
稲毛		284-6160	290-8318
若葉		233-8181	233-8171
緑		292-8185	293-8284
美浜		278-3252	278-5775

お気軽にご連絡ください

緊急事態宣言を受けて、いちご食堂とはたまち食堂は、2月1日時点で活動を休止しています。

ちば市政だよりが破損・汚損している場合や、届かない場合は、(株)地域新聞社 ☎202-0120（平日9:00～17:00）へご連絡ください。